

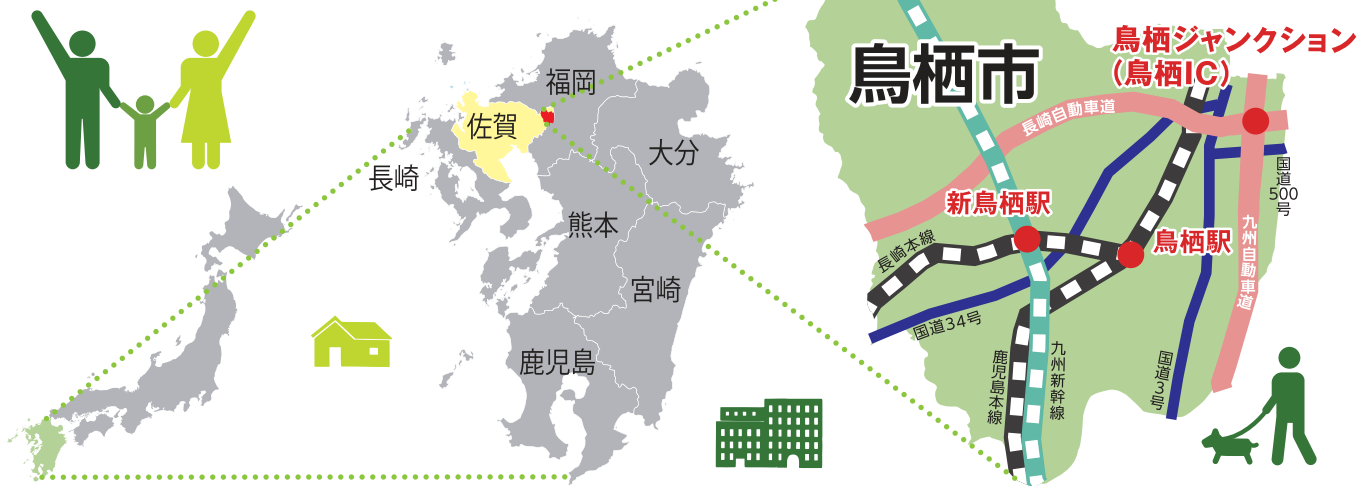
What's TOSU?

鳥栖市の概要



沿革・地勢

佐賀県の東端に位置し、北は背振山地を隔てて福岡平野、南は筑後川を挟んで久留米市に隣接しています。昭和29年4月に鳥栖町、田代町、基里村、麓村、旭村の2町3村が合併して発足しました。



鳥栖市章
昭和29年4月、市制施行にあたり全国からの公募で制定。「と」と「す」を組み合わせて、市民の団結と融和を表しています。



市の花
昭和59年4月、市民投票で制定。水辺に栽培される日本独自の園芸植物。色や形が豊富で初夏に大型の花を咲かせます。



市の木
昭和48年4月、市民投票で制定。佐賀地方でモチノキと呼ばれており、雌木には秋から冬にかけて多数の赤い実がなります。



市の鳥
平成6年5月、市民投票で制定。スズメより小さく、低い山地や平地の林などに生息し、昔から市民に親しまれています。

「鳥栖」という地名の由来

鳥栖という地名は、「鳥の栖」という意味です。奈良時代に書かれた「肥前風土記」によると、この地域に住む人々が鳥小屋を作り、さまざまな鳥を捕まえて飼いならし、朝廷に献上したことから「鳥屋の郷」や「鳥櫟(巢)郷」と呼ばれ、後に「鳥栖」という地名になったと伝えられています。

市イメージキャラクター「とっとちゃん」



市の鳥「メジロ」をモチーフにした親しみやすい姿は、市民の皆さんからかわいがられています。名前は方言の「とっとと(とっているの意)」と「とり」からの連想が由来です。